

校訓	盡 己	令和7年度学校通信 「松中だより」 第9号	発行日	令和7年7月14日
教育目標	未来を創造し、たくましく生きる生徒の育成 成へ地域・家庭とのつながりによる レジリエントな学校を目指して～		発行者	伊丹市立松崎中学校 校長 今井 克己

【伊丹市中学校総合体育大会】

7月5日（土）6日（日）に伊丹市中学校総合体育大会が行われました。両日とも大変な暑さの中での大会となりましたが、各競技ともよく健闘し、多くの団体、個人が阪神大会に出場をきめました。まだまだ暑い日が続くようです。しっかり体調を管理して、悔いの残らない夏にしてもらいたいと思います。お疲れ様でした。

＜団体結果（3位以上）＞

水泳部総合	2位	バドミントン部女子	2位
野球部	2位	男子バレー部	3位
女子バレー部	優勝	男子卓球部	2位
女子卓球部	2位	ソフトボール部	3位

【7・7・7】

伊丹市総体翌日の月曜日、令和7年7月7日で7が3つ並びました。ラッキーセブンが3つ重なる日ということで、市役所等では婚姻の届出がいつもより多く出されたり、鉄道会社では記念切符が販売されたり、郵便局では記念の消印が押されたりしたようです。

市内中学校では、セタということでセタ献立でした。



セタ献立

- ・星のハンバーグ照り焼きソース
- ・セタそうめん汁
- ・コーンポテト
- ・セタゼリー
- ・ご飯
- ・牛乳



【夏の高校野球 神奈川県大会 選手宣誓】

7月7日（月）、全国高校野球選手権大会神奈川県大会が開幕しました。開会式での選手宣誓を紹介します。

宣誓。

七夕の日に願います。今年も神奈川大会が最高の大会になりますように。

最高の大会は数多くのいい試合で作りあげられます。いい試合には選手全員のいい顔があふれています。

私の考えるいい顔とは、真剣勝負の顔、ナイスプレーに喜ぶ顔、そして大好きな野球を全力で楽しむ顔です。

しかし、その顔は自分1人で作ることはできません。チームメート、支えてくれる家族、指導者、関係者の方々はもちろん、同じ野球を愛する相手がいてから、成り立つものです。

ここで選手の皆さんにお願いがあります。

今大会中、お互いのチームの好プレーに対して拍手や歓声を送り、称え合うことをしませんか。試合の中で、お互いを認め合い、試合の後、このチームと戦うことができてよかった。そう思える良い試合が続く、そんな最高の大会にしませんか。

私たち選手一同は、ありがたい気持ちを忘れず、いい顔で、常にチャレンジし続けることを誓います。

令和7年7月7日、選手代表、慶應義塾高等学校、野球部主将 山田望意

今年の夏、戦争、物価高、関税問題に加え、猛暑、豪雨、地震など様々な問題、課題の報道をよく目にします。なかなか明るい話題の少ない中、なにかさわやかなものを感じました。



日刊スポーツより

それと同時に、「大人のみなさん。何やってるんですか？」というメッセージにも聞こえました。子どもたち目に私たち大人の顔はどう写っているのかなと、少々ドキッしました。現実はいくらいごとでは済まないかもしれませんが、いい顔で、感謝しながら一生懸命に自分の役割に取り組む。子どもたちにとってそういう「カッコいい大人」でありたいと思いました。